



令和6年度

3月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和7年2月28日



三大幼 HP は
こちらから

こどもたちのかがやく姿

園長 安田 徳章

正門を入れて右手奥にあるハクモクレンが、可愛らしいつぼみを少しずつ膨らませています。もうすぐ3月、今年度も締めくくりの時期を迎えようとしています。

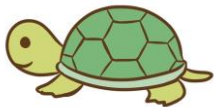
今年度の教育活動は「ゴーゴー！さんだい」を合言葉に進めてきました。保護者、地域の方のご協力をいただき、開園55周年記念の年に、こどもたちと一緒に楽しい思い出をたくさんつくることができました。こどもも大人も楽しい一年間になりました。ありがとうございました。

一年間、こどもたちは様々な体験を積み重ね、今では、本園の教育目標である「げんきな子 やさしい子 かんがえる子 遊ぶの大好き！三大の子」そのものという姿を、園内のあちらこちらでみせてくれています。

2月のある日、年中児が土山の一部がひび割れてはがれてきていることに気が付きました。山全部が崩れてしまっは大変、とみんなでどうすればよいか考え、砂場などで使っているベビーバスに、はがれた土山の土と水を入れ、よく練りこんでから山に戻していました。就学前教育スタンダードなどで大事にしている、十分に試したり工夫したりすることや言葉による伝え合いなどの経験が豊かに積み重ねられていることを感じる姿でした。

年長児は、戸外での遊びやこままわし、製作などの園生活全般で、自信にあふれている姿をみせています。特に、修了式の練習では、「自分たちの一番大きくなった姿を見てもらおう」という気持ちで、1回1回の練習に、真剣な表情で取り組んでいます。内面の育ちはやはり、その表情に、その立ち居振る舞いに表れます。

2月末のこどもたちの姿は、まさに「みんな、かがやく！」姿そのものです。共に過ごす私たちに、喜びや感動を与えてくれる素敵なお姿です。これまで、地域、保護者の皆様、本園の教育にご理解とご協力をいただいたおかげで、こどもたちは心と体を豊かに伸ばしていただくことができました。ありがとうございました。皆様の一年間のご協力に改めて感謝申し上げます。



今月の指導のポイント



年中りんご組

好きな遊びの中で、学級の友達と誘い合い、一人一人が自分の思いを表しながら、様々な友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わっています。引き続き、友達との遊びを十分に楽しめるように援助していきます。

進級に向けて、年長児から飼育動物当番の仕方を教わったり、誕生会の司会を引き継いだりしています。その中で、改めて年長児の優しさや、自分たちでできることが増える喜びを感じています。お世話になった年長児に感謝の気持ちをもち、お別れ会や修了式に向けての準備を進めていけるようにします。

こどもたちは、進級をととても楽しみにしています。いろいろなことが分かって進められるようになったことを認め、自分たちの成長を感じ、進級への期待をもって過ごせるようにしていきます。

年長にし組

幼稚園生活も残りわずかとなりました。こどもたちと「幼稚園で遊べるのはあと〇日！」と話し、どんなことをしようか一緒に考えながら過ごしています。学級の友達と一緒に楽しんだ遊びを思い出して再現したり、思いや考えを言葉で伝え合いながら遊んだりすることで、仲間とのつながりを感じられるようになります。また、残りの園生活の中で、一人一人が自信をもって力を発揮したり、友達と互いのよさを認め合ったりしながら、遊びや生活を進めていけるようにしていきます。

修了式に向けては、話の聞き方や、場に応じた行動の仕方など、こどもたちが考え行動できるように再確認していきます。自信をもって修了式を迎えられるようにするとともに、新たな一歩を進められるように、支えていきます。